

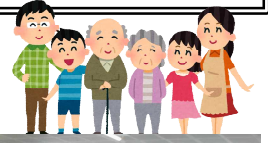


加治地区

みんなで考えようおでかけの足 通信 第1号

令和2年9月1日発行

加治地区・精明地区で「新たな移動手段」の検討が始まりました！



少子高齢化が進む現在、車を運転できない高齢者、運転免許を返納した方の移動手段の確保が全国的に問題となっています。移動手段の問題について、加治地区の皆さんからは「買い物や通院のときの移動手段に困っている」「駅までが遠く、でかけるのに不便」「免許返納しても移動できるようにしてほしい」（H29市民アンケート）などのご意見をいただいています。この度、移動手段の課題を解決するため、新たな移動手段を導入するための具体的な検討が始まりました。



△加治地区 第1回検討会(8/17)の様子

これまでの経緯



加治地区は、かねてから路線バスのバス停や鉄道駅から歩いて遠い地域、いわゆる公共交通の不十分地域が存在しています。市では高齢者をはじめ市民のおでかけの足をまもるため、「飯能市地域公共交通網形成計画」に基づき、各地区に移動手段をつくる取組をすすめているところです。

この取組の一環として、これまでの地区の皆さんとの意見交換や協議、アンケート調査の結果から、新たな移動手段の運行案を作成し、今回皆さんにお示しするに至りました。今後、令和2年度内の実証運行開始に向けて、地域の皆さんとの協議を進めていきます。

8月17日(月)第1回検討会を開催しました



新たな移動手段の導入に向けて、第1回検討会を加治地区行政センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、地区の代表の方のみにご出席いただき、移動手段の運行案について検討しました。今後、検討の内容についてこの通信でお知らせしていきます。

～当日の様子① 飯能市の公共交通の現状と交通政策について～

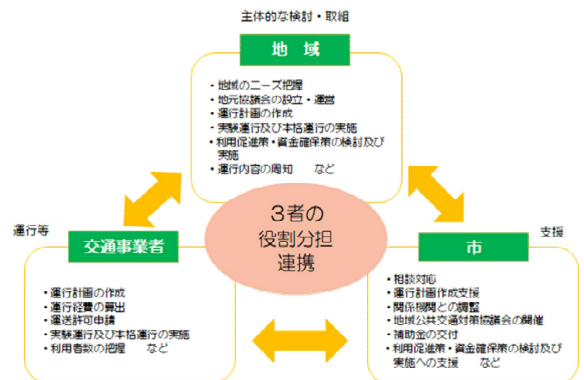
飯能市から、加治地区の公共交通の現状や市の交通政策についてご説明しました。

☑飯能市地域公共交通網形成計画の基本方針と3つの基本目標

- 基本方針：暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして
～市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通～
- 基本目標1：地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」
- 基本目標2：路線バスを身近にして公共交通を「育てる」
- 基本目標3：生活を支える公共交通手段を「つくる」

☑地域での交通手段導入における基本方針(抜粋)

- 公共交通への影響を考慮した上で、多様な選択肢から地域の実情に合わせて選択する。
- 既存の公共交通の持続性を高めつつ、おでかけしやすくなる環境づくりに努める。
- 運営面での持続可能な体制を構築する。



☑加治地区の公共交通の現状・課題 (H29 市民アンケートより)

○現状

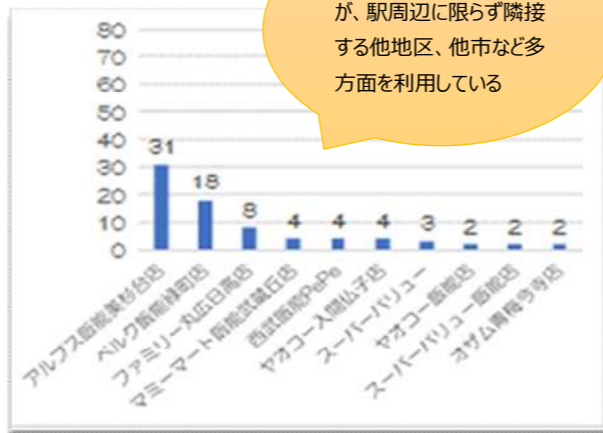
- ・人口が増加し続けている地域。
- ・区画整理地内で商業施設がほぼない。
- ・鉄道の利用は比較的しやすい。
- ・元加治駅の南口開設への要望がある。

○課題

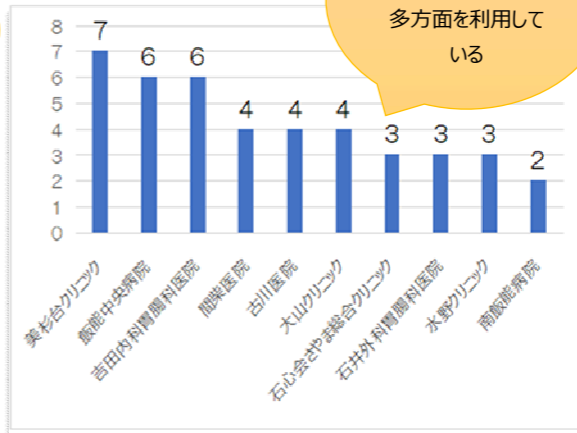
- ・路線バスの頻度が非常に少ない。
- ・線路を越える移動手段の確保が必要。
- ・トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園エリアへの移動手段がない。

○住民からの声、要望 (抜粋)

- ・免許返納しても移動ができるよう高齢者のためのコミュニティバスの運行を希望する。
- ・スーパーまで、病院までの移動手段に困っている。
- ・坂道が多いので高齢者の買い物が大変、乗合タクシーなど実現してほしい。
- ・駅まで距離があり自家用車がないと何もできない。
- ・路線バスの本数を増やしてほしい。



△加治地区 日常の移動先(食料品の買い物)



△加治地区 日常の移動先(病院、医療機関)

特出している施設はない。他地区、多方面を利用している

以下の団体の代表者様にご出席いただきました。(出席者数 16 人)

- ・自治会
- ・加治地区民生委員児童委員協議会
- ・母子愛育会加治支部
- ・ふれあいサロン川寺
- ・ふれあいサロン笠縫
- ・ぬくもり福祉たんぼぼ
- ・たすけあい加治
- ・地域包括支援センターみなみ町
- ・地域包括支援センターさかえ町

※その他、市議会議員、社会福祉協議会職員 5 人

～当日の様子② 運行案についての意見交換～

これまでの地区の皆さんとの意見交換、市民アンケート等の結果から市が作成した運行案をお示しし、皆さんでグループワークで話し合った後、意見を共有しました。

■おでかけワゴン(仮称)の運行案

利用の想定:
高齢者をはじめ運転免許を持っていない方が、買い物、通院など日常のおでかけのために利用する。

主に協議いただきたい内容

- 対象 誰でも(自分で乗り降りができる方)
- 車両 10人乗りワゴン車
- ルート マップの案のとおり(定時定路線運行)
- 停留所 マップの案のとおり(※バス停名は今後協議する)
- 運賃 250円～300円程度
- 運行日 週3日(月、水、金)
- 頻度 1日4便(午前2便、午後2便、東飯能駅東口発着)
- 総距離 往路約5km、復路約8km、総計約13km



当日の皆さんのご意見まとめ ※ほんの一部です

☑運行ルートについて

- ・便によって、まわるルートを逆にする方が使いやすい。
- ・給食センター周辺をルートに入れることを検討してほしい。

☑停留所について

- ・水野クリニックの利用者が多いので、周辺に停留してはどうか。
- ・元加治駅までは必要があるか。(一方、鉄道利用者があるため必要との意見も)
- ・ルート上でフリー乗降できると良い。
- ・行政センターよりJAいるま野の方が停留所として広くて良いのでは。
- ・広めの駐車場を持つコンビニなどの一角をお借りするとい。
- ・買い物の荷物を置けるベンチがあるといい。
- ・悪天候や猛暑のときにしのげるような屋根がある場所がいい。
- ・乗り降りの安全な場所として、スペースのある所が必要。

☑運賃について

- ・250円～300円は少々高い。高齢者のおでかけ促進にはもう少し安価がいい。
- ・100円単位の設定がいい。50円玉での支払いは高齢者にはわずらわしい。
- ・運転免許返納者は無料にするとい。
- ・キャッシュレス化をするか、回数券を発行すると支払いが楽でいい。
- ・乗り放題等のフリーパス、他の公共交通機関とのコラボできると良い。

☑運行日

- ・通院などの都合で、便数は少なくとも毎日運行するのが望ましい。

☑その他

- ・通院に合わせて午前10時より早い時間に運行してほしい。
- ・運行状況がスマホでわかると便利。
- ・まずは実施してみることが大事。

※ほんの一部です





次回、試乗会を開催します

今回お示した運行案のルートで試乗会を開催します。試乗会に参加を希望される方は、下の問い合わせ先までご連絡ください。感染予防対策のため人数に限りはありますが、実際に検討中の新たな移動手段に乗ってみたい、意見を言いたいという方はぜひご参加ください。

☑加治地区試乗会 令和2年9月30日(水)、10月1日(木) 【参加無料】



1便 10:00 発 / 2便 11:30 発 / 3便 14:00 発 / 4便 15:30 発

いずれも東飯能駅東口発

※参加後、アンケートの回答にご協力ください。

☑試乗会申込み **9月25日(金)17:15までに交通政策室(電話 973-2126)にご連絡ください。**
乗りたいバス停をお申し付けください。通過予定時間は別途お伝えします。





試乗会に参加できなくても

現在検討中の「新しい移動手段」について、試乗会や検討会に参加できない方からも広くご意見をいただくため、9月7日から10月7日まで加治地区行政センター等に意見箱を設置し、意見募集を行います。このほかにも「こういう運行をしてほしい」、「ここに立ち寄ってほしい」などご意見、ご要望がある方は下の問い合わせ先までご連絡ください(電話、メール、FAX可)。ぜひ皆さんの声をお聞かせください!



今後のスケジュール

| 日付 | 内容 | |
|--|---|---|
| 8/17(月) | 第1回検討会  説明会・意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 市の公共交通や交通政策について説明 新たな移動手段の運行案について説明 運行案について意見交換 |
| 加治地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行  | | |
| 意見募集期間(9/7~10/7、加治地区行政センターほか に意見箱を設置) | | |
| 9/30(水) 10/1(木) | 試乗会 | <ul style="list-style-type: none"> 10人乗り車両での試乗会の実施 試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10/14(水) | 第2回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 試乗会、意見募集期間後の意見交換 運行案の修正検討 |
| 加治地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行 | | |
| 11/10(火) | 第3回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ 今後の検討事項、課題について 実証運行に向けて |
| 加治地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行 | | |
| 令和3年2月頃 | 実証運行開始 | |

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455



精明地区・加治地区で「新たな移動手段」の検討が始まりました！



少子高齢化が進む現在、車を運転できない高齢者、運転免許を返納した方の移動手段の確保が全国的に問題となっています。移動手段の問題について、精明地区の皆さんからは「バス路線があるのに使えない。バスが生活に使えるようにしてほしい」「雨の日など自転車が利用できないときは本当に大変な地域」「免許返納したとき病院に行けなくなるので困る」(H29 市民アンケート)などのご意見をいただいています。この度、移動手段の課題を解決するため、新たな移動手段を導入するための具体的な検討が始まりました。



△精明地区 第1回検討会(8/18)の様子

これまでの経緯



精明地区は、一部地域にバス路線はあるものの運行本数は極めて低く、日常のおでかけに不便な地域が広がっており、かねてから地区の皆さんから公共交通の充実が要望されていました。

市では高齢者をはじめ市民のおでかけの足をまもるため、「飯能市地域公共交通網形成計画」に基づき、各地区に移動手段をつくる取組をすすめています。これまでの精明地区の皆さんとの意見交換や協議、アンケート調査の結果から、新たな移動手段の運行案を作成し、今回皆さんにお示しするに至りました。今後、この新たな移動手段の令和2年度内の実証運行開始に向けて、地域の皆さんとの協議を進めていきます。

8月18日(火)第1回検討会を開催しました



新たな移動手段の導入に向けて、第1回検討会を精明地区行政センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、地区の代表の方のみにご出席いただき、移動手段の運行案について検討しました。今後、検討の内容についてこの通信でお知らせしていきます。

～当日の様子① 飯能市の公共交通の現状と交通政策について～

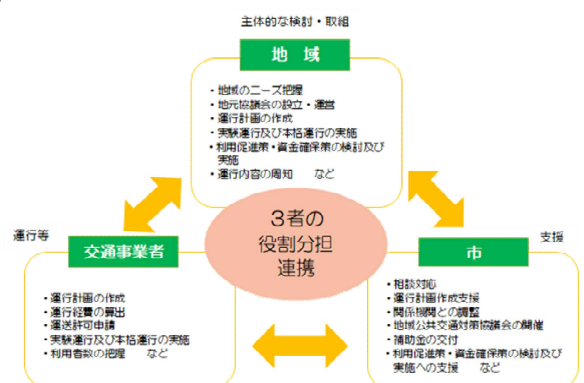
飯能市から、精明地区の公共交通の現状や市の交通政策についてご説明しました。

☑飯能市地域公共交通網形成計画の基本方針と3つの基本目標

- 基本方針：暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして
～市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通～
- 基本目標1：地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」
- 基本目標2：路線バスを身近にして公共交通を「育てる」
- 基本目標3：生活を支える公共交通手段を「つくる」

☑地域での交通手段導入における基本方針(抜粋)

- 公共交通への影響を考慮した上で、多様な選択肢から地域の実情に合わせて選択する。
- 既存の公共交通の持続性を高めつつ、おでかけしやすくなる環境づくりに努める。
- 運営面での持続可能な体制を構築する。



☑**精明地区の公共交通の現状・課題 (H29 市民アンケートより)**

○現状

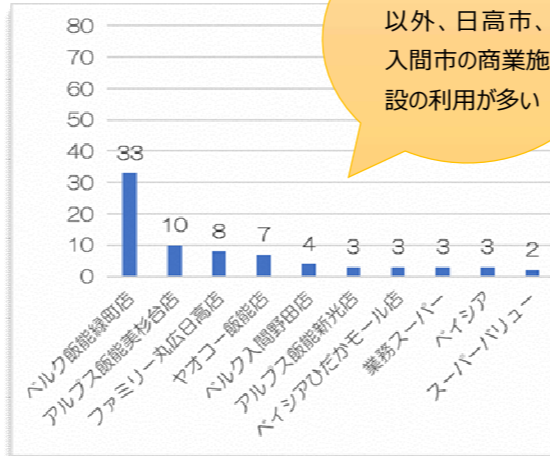
- ・広範囲が公共交通不十分地域である。
- ・「メツァ」がオープンし、路線バスが利用しやすくなった地域がある。
- ・地区内に送迎バスを持つ社会福祉法人等が存在する。

○課題

- ・路線バスの頻度が非常に少ない。(平松、川崎、下川崎、芦荻場)
- ・路線バスが生活路線としては利用できない。(同上の地域)

○住民の声、要望 (抜粋)

- ・路線バスの充実、増便を望む。
- ・市内を巡回する小型のバスを走らせていただきたい。
- ・自家用車がないと暮らしにくい。
- ・自転車に乗ることができなくなると買い物にも困る。市及びボランティアなどによる支援も必要となる。
- ・免許返納したとき、病院に行けなくなるので困る。



市の中心市街地以外、日高市、入間市の商業施設の利用が多い

△精明地区 日常の移動先(食料品の買い物)



中心市街地から離れた医療機関の利用が多い。

△精明地区 日常の移動先(病院、医療機関)

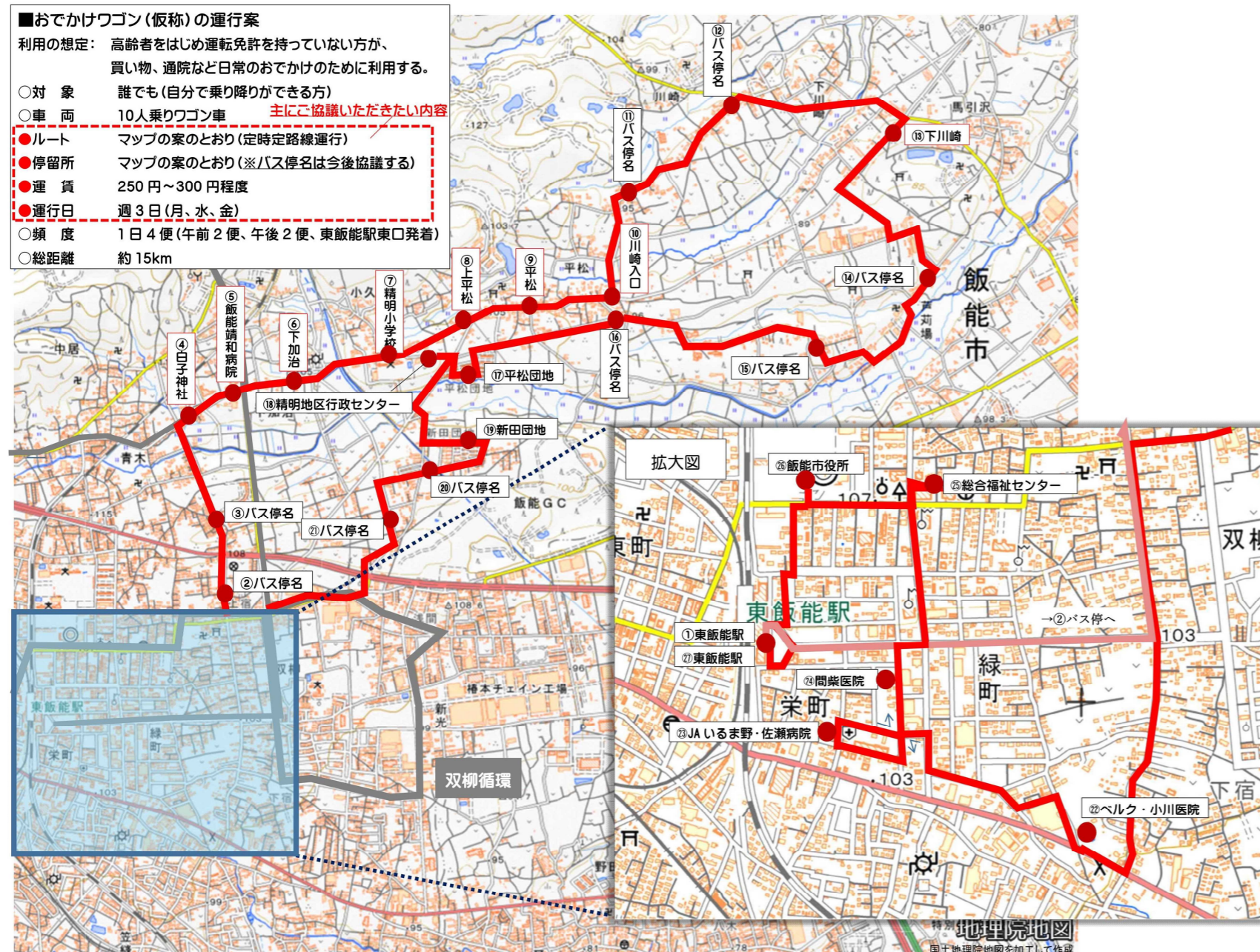
以下の団体の代表者様にご出席いただきました。(出席者数 20 人)

- ・自治会
- ・精明第一地区民生委員児童委員協議会
- ・精明体育協会
- ・精明地区まちづくり推進委員会
- ・母子愛育会精明支部
- ・たすけあい精明
- ・地域包括支援センターさかえ町

※その他、市議会議員、社会福祉協議会職員 3 人

~当日の様子② 運行案についての意見交換~

これまでの地区の皆さんとの意見交換、市民アンケート等の結果から市が作成した運行案をお示しし、皆さんでグループワークで話し合った後、意見を共有しました。



当日の皆さんのご意見まとめ ※ほんの一部です

☑**運行ルートについて**

- ・1便の路線が長く、同じ方向の運行では乗車時間が長くなり不便である。
- ・便によってまわるルートを逆回りにすると使いやすくなる。
- ・西部と東部の2エリアに区切って運行すると効率的ではないか。
- ・無駄がなく便利なものという点から考えると、タクシーのように予約制(デマンド型)で、行きたいところに直接行けるドア・ツー・ドアの運行が理想的である。
- ・下川崎、芦荻場において、今のルート案からは外れている住宅密集地を通ってほしい。



☑**停留所について**

- ・利用者の移動距離を考慮して、停留所までの距離を最短にできると良い。
- ・停留所の設備はどうなっているか。
- ・住宅密集エリアでは、どこでも乗降できる区間にしてはいいかがか。
- ・川崎地区内で今提案の停留所を少しずらしてほしい所がある。

☑**運賃について**

- ・1区間も長距離も一律料金であることについて、不公平感があるかもしれない。
- ・1日券や回数券を設けてはいいかがか。
- ・高い感じがする。もう少し安くならないか。

☑**その他**

- ・病院の予約を考えると、好きな時間に移動がかなう移動手段がいいのでは。
- ・定時運行の移動手段ではマイカーと比べると、自分の活動時間を合わせる必要があり、生活に制限ができる。





次回、試乗会を開催します

今回お示しした運行案のルートで試乗会を開催します。試乗会に参加を希望される方は、下の問い合わせ先までご連絡ください。感染予防対策のため人数に限りはありますが、実際に検討中の新たな移動手段に乗ってみたい、意見を言いたいという方はぜひご参加ください。

☑**精明地区試乗会** 令和2年9月28日(月)、9月29日(火) 【参加無料】

1便 9:00 発 / 2便 10:30 発 / 3便 13:00 発 / 4便 14:30 発

いずれも東飯能駅東口発

※参加後、アンケートの回答にご協力ください。



☑**試乗会申込み** **9月23日(水)17:15までに交通政策室(電話 973-2126)にご連絡ください。**
乗りたいバス停をお申し付けください。通過予定時間は別途お伝えします。





試乗会に参加できなくても

現在検討中の「新しい移動手段」について、試乗会や検討会に参加できない方からも広くご意見をいただくため、9月7日から10月7日まで精明地区行政センター等に意見箱を設置し、意見募集を行います。このほかにも「こういう運行をしてほしい」、「ここに立ち寄ってほしい」などご意見、ご要望がある方は下の問い合わせ先までご連絡ください(電話、メール、FAX可)。ぜひ皆さんの声をお聞かせください!



今後のスケジュール

| 日付 | 内容 | |
|--|---|---|
| 8/18(火) | 第1回検討会  説明会・意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 市の公共交通や交通政策について説明 新たな移動手段の運行案について説明 運行案について意見交換 |
| 精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行  | | |
| 意見募集期間(9/7~10/7、精明地区行政センターほか に意見箱を設置) | | |
| 9/28(月) 9/29(火) | 試乗会 | <ul style="list-style-type: none"> 10人乗り車両での試乗会の実施 試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10/12(月) | 第2回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 試乗会、意見募集期間後の意見交換 運行案の修正検討 |
| 精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行 | | |
| 11/9(月) | 第3回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ 今後の検討事項、課題について 実証運行に向けて |
| 精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行 | | |
| 令和3年2月頃 | 実証運行開始 | |

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455



加治地区・精明地区で「新たな移動手段」の検討が始まりました！



少子高齢化が進む現在、車を運転できない高齢者、運転免許を返納した方の移動手段の確保が全国的に問題となっています。移動手段の問題について、加治地区（加治東地区）の皆さんからは「買い物や通院のときの移動手段に困っている」「駅までが遠く、でかけるのに不便」「免許返納しても移動できるようにしてほしい」（H29 市民アンケート）などのご意見をいただいています。この度、移動手段の課題を解決するため、新たな移動手段を導入するための具体的な検討が始まりました。



△加治東地区 第1回検討会(8/21)の様子

これまでの経緯



加治東地区は鉄道駅からは比較的近い地域ですが、商業施設や病院が少なく、また鉄道で分断されていることから、自動車を持たないと生活する上で不便な地域もあります。また、市では高齢者をはじめ市民のおでかけの足をまもるため、「飯能市地域公共交通網形成計画」に基づき、各地区に移動手段をつくる取組をすすめているところです。

この取組の一環として、これまでの地区の皆さんとの意見交換や協議、アンケート調査の結果から、新たな移動手段の運行案を作成し、今回皆さんにお示しするに至りました。今後、令和2年度内の実証運行開始に向けて、地域の皆さんとの協議を進めていきます。

8月21日(金)第1回検討会を開催しました



新たな移動手段の導入に向けて、第1回検討会を加治東地区行政センターで開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、地区の代表の方のみにご出席いただき、移動手段の運行案について検討しました。今後、検討の内容についてこの通信でお知らせしていきます。

～当日の様子① 飯能市の公共交通の現状と交通政策について～

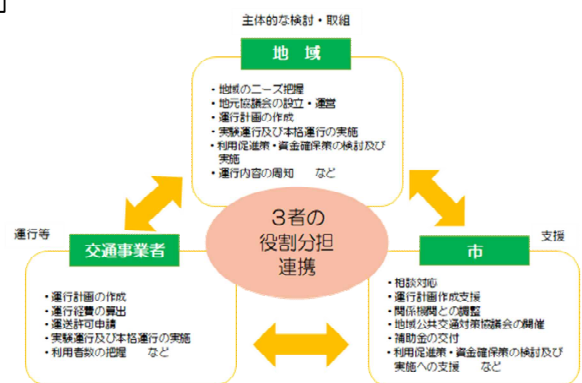
飯能市から、加治地区（加治東地区）の公共交通の現状や市の交通政策についてご説明しました。

☑飯能市地域公共交通網形成計画の基本方針と3つの基本目標

- 基本方針：暮らしを支える地域公共交通の実現をめざして
～市・交通事業者・地域が協働して「まもる・育てる・つくる」公共交通～
- 基本目標1：地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」
- 基本目標2：路線バスを身近にして公共交通を「育てる」
- 基本目標3：生活を支える公共交通手段を「つくる」

☑地域での交通手段導入における基本方針(抜粋)

- 公共交通への影響を考慮した上で、多様な選択肢から地域の実情に合わせて選択する。
- 既存の公共交通の持続性を高めつつ、おでかけしやすくなる環境づくりに努める。
- 運営面での持続可能な体制を構築する。



☑加治地区(加治東地区)の公共交通の現状・課題(H29 市民アンケートより)

○現状

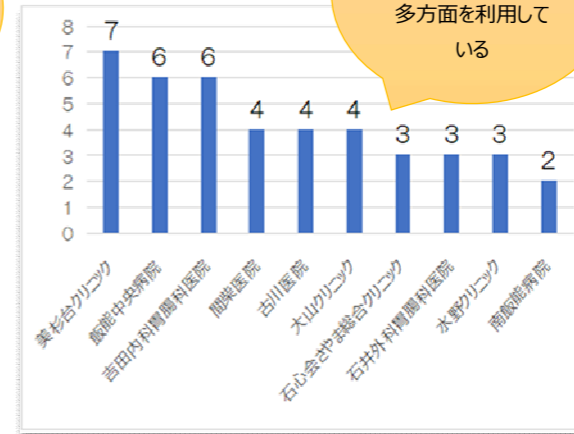
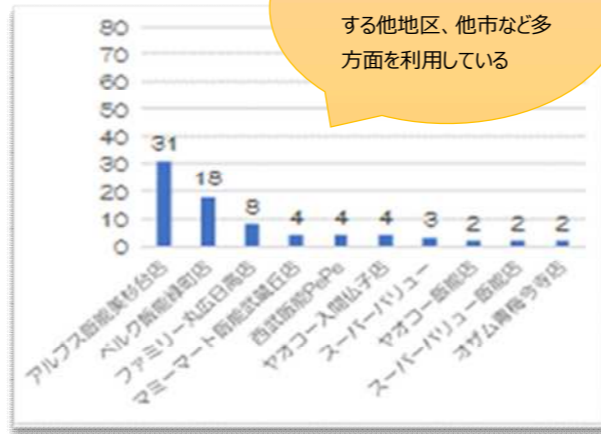
- ・人口が増加し続けている地域。
- ・区画整理地内で商業施設がほぼない。
- ・鉄道の利用は比較的しやすい。
- ・元加治駅の南口開設への要望がある。

○課題

- ・路線バスの頻度が非常に少ない。
- ・線路を越える移動手段の確保が必要。
- ・トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園エリアへの移動手段がない。

○住民からの声、要望(抜粋)

- ・免許返納しても移動ができるよう高齢者のためのコミュニティバスの運行を希望する。
- ・スーパーまで、病院までの移動手段に困っている。
- ・坂道が多いので高齢者の買い物が大変、乗合タクシーなど実現してほしい。
- ・駅まで距離があり自家用車がないと何もできない。
- ・路線バスの本数を増やしてほしい。



以下の団体の代表者様にご出席いただきました。(出席者数 17 人)

- ・自治会
- ・加治東ふれあい広場
- ・加治東地区民生委員児童委員協議会
- ・地域包括支援センターみなみ町

※その他、市議会議員、社会福祉協議会職員 5 人



～当日の様子② 運行案についての意見交換～

これまでの地区の皆さんとの意見交換、市民アンケート等の結果から市が作成した運行案をお示しし、皆さんでグループワークで話し合った後、意見を共有しました。

おでかけワゴン(仮称)の運行案

利用の想定:
高齢者をはじめ運転免許を持っていない方が、買い物、通院など日常のおでかけのために利用する。

主にご協議いただきたい内容

- 対象 誰でも(自分で乗り降りができる方)
- 車両 10人乗りワゴン車
- ルート マップの案のとおり(定時定路線運行)
- 停留所 マップの案のとおり(※バス停名は今後協議する)
- 運賃 250円～300円程度
- 運行日 週3日(月、水、金)
- 頻度 1日4便(午前2便、午後2便、東飯能駅東口発着)
- 総距離 往路約5km、復路約8km、総計約13km



当日の皆さんのご意見まとめ ※ほんの一部です

☑運行ルートについて

- ・運行ルートは一方だけなのか。目的地から帰る際に遠回りになる。
- ・(阿須小久保線の開通にもよるが、)白髪白山神社付近に運行してほしい。
- ・朝夕など時間帯により交通量が多い道がある。交通安全面で配慮が必要。
- ・岩沢上野地区にも通してほしい。
- ・元加治駅に行くまでが大変。ルート案に問題があるような気がする。
- ・大山クリニック付近は道路が入り組んでいるので、広い道を通ってはいかがか。
- ・決めたルートにこだわらず、状況に応じてまめに変わっていくことが必要。
- ・山間部と同様にNPO法人を使い、通院、買い物目的だけで直行できるものにしてはいかがか。

☑停留所について

- ・高齢者が多いところを調べ、なるべく近くに停留所を設けるといい。
- ・バス停が少ない。バス停間の距離をなるべく短く。

☑運賃について

- ・運行案の運賃(250～300円)では高い。高齢者の実情を考えると、100～150円程度がいいのでは。
- ・料金で利用しなければ意味がない。料金を安くすることで利用度が高まる。
- ・市の財政を考えると、ある程度の受益者負担は当然。250～300円は妥当。
- ・1日に複数回乗降する人向けに、1日利用券などを発行するといいいのでは。
- ・免許返納者や障害のある方を対象にした割引制度があるといい。

☑運行日

- ・月、水、金でいい。とりあえず実施してみることが大事。
- ・週3日は少ない。土日祝日を除く毎日運行してはどうか。

☑その他

- ・病院の開所時間など、運行時間帯の配慮が必要である。
- ・往路は良いが、用事が終わった後、数時間待つという点についてどう考えるか。
- ・どこに高齢者が多いかの調査など、交通課と福祉課共同で考えていただきたい。





次回、試乗会を開催します

今回お示した運行案のルートで試乗会を開催します。試乗会に参加を希望される方は、下の問い合わせ先までご連絡ください。感染予防対策のため人数に限りはありますが、実際に検討中の新たな移動手段に乗ってみたい、意見を言いたいという方はぜひご参加ください。

☑加治地区試乗会 令和2年9月30日(水)、10月1日(木) 【参加無料】



1便 10:00 発 / 2便 11:30 発 / 3便 14:00 発 / 4便 15:30 発

いずれも東飯能駅東口発

※参加後、アンケートの回答にご協力ください。

☑試乗会申込み

9月25日(金)17:15までに交通政策室(電話 973-2126)にご連絡ください。

乗りたいバス停をお申し付けください。通過予定時間は別途お伝えします。





試乗会に参加できなくても

現在検討中の「新しい移動手段」について、試乗会や検討会に参加できない方からも広くご意見をいただくため、**9月7日から10月7日まで**加治東地区行政センター等に意見箱を設置し、意見募集を行います。このほかにも「こういう運行をしてほしい」、「ここに立ち寄ってほしい」などご意見、ご要望がある方は下の問い合わせ先までご連絡ください(電話、メール、FAX可)。ぜひ皆さんの声をお聞かせください!



今後のスケジュール

| 日付 | 内容 | |
|---|---|---|
| 8/21(金) | 第1回検討会  説明会・意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 市の公共交通や交通政策について説明 新たな移動手段の運行案について説明 運行案について意見交換 |
| 加治東地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行  | | |
| 意見募集期間(9/7~10/7、加治東地区行政センターほか に意見箱を設置) | | |
| 9/30(水) 10/1(木) | 試乗会 | <ul style="list-style-type: none"> 10人乗り車両での試乗会の実施 試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10/16(金) | 第2回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 試乗会、意見募集期間後の意見交換 運行案の修正検討 |
| 加治東地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行 | | |
| 11/11(水) | 第3回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ 今後の検討事項、課題について 実証運行に向けて |
| 加治東地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行 | | |
| 令和3年2月頃 | 実証運行開始 | |

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455



これまでの経緯



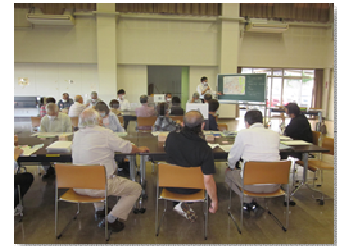
現在、路線バスなどの公共交通が不十分である精明地区と加治地区に新たな移動手段として乗合ワゴンを導入するため、地域の皆さんと市で運行内容などについて具体的な検討を進めています。前回8月18日の第1回検討会ではこれまでの精明地区の皆さんとの意見交換やアンケート調査の結果から作成した運行案をお示しし、皆さんからご意見をいただきました。その後、9月28日、29日に試乗会を開催し、9月7日～10月7日の間には精明地区行政センターなどに意見募集箱を設置しました。皆さんから頂いたご意見をもとに、運行ルートなどを修正しました。



10月12日(月)第2回検討会を開催しました

今回修正した運行内容について、第2回検討会でお示しました。概要は以下のとおりです。

当日の様子① ～運賃の考え方について～



△精明地区 第2回検討会(10/12)の様子



●いろいろな運賃形態について

| 方式 | 特徴 | メリット | デメリット |
|--------|---------------------------------|---------------------------------|--|
| 対キロ運賃 | ・乗車した距離に応じた運賃 | ・公平感が高い ・財政的負担は軽減 | ・運賃に端数が出るなど、運賃収受が不便 ・乗車距離が長いと利用者の負担が大きい |
| 均一制運賃 | ・距離や時間に関係ない均一運賃 | ・利用者にとってわかりやすく簡便 ・運賃収受の負担が軽い | ・利用距離によって不公平感が生じるおそれがある ・低額の運賃設定となるため、収入として得られる金額が少ない |
| ゾーン制運賃 | ・1つのゾーン内は均一運賃、複数ゾーンを乗り継ぐ場合は運賃加算 | ・乗車距離による不公平感が軽減される | ・運賃計算がわかりにくく不便な場合がある ・対キロ運賃制と比較すると、財政的負担が大きい |

運賃形態はさまざまありますが、「均一制運賃」を採用したいと考えます。理由は、運賃計算が不要で、利用者、運転手にとってわかりやすいためです。今回の乗合ワゴンでは高齢者が多く利用する想定のため、わかりやすく、スムーズに支払いできることを優先に考えています。

●近隣市のコミュニティバスの料金設定と収支率について (令和元年度)



| 近隣市の コミュニティバス | 料金設定 | | | 収支率 (収入/経費) |
|------------------|-------|--------------|-------|----------------|
| | 運賃形態 | 運賃 | 減免・割引 | |
| 所沢市・ところバス | 対キロ運賃 | 100円～270円 | あり | 19.2% |
| 狭山市・茶の花号 | 対キロ運賃 | 100円～330円 | あり | 15.3% |
| 入間市・ていワゴン | 均一制運賃 | 100円(子ども50円) | あり | 10.1% |

●運賃シミュレーション

県内平均 約17%

- ・今回の場合、運行経費を総運行距離等から試算すると、年間約500万円になります。
- ・仮に収支率を20%として必要な収入を逆算すると、年間約100万円になります。
- ・年間150日運行で1日平均20人が利用すると運賃は100万円÷(150×20)＝約333円となります。

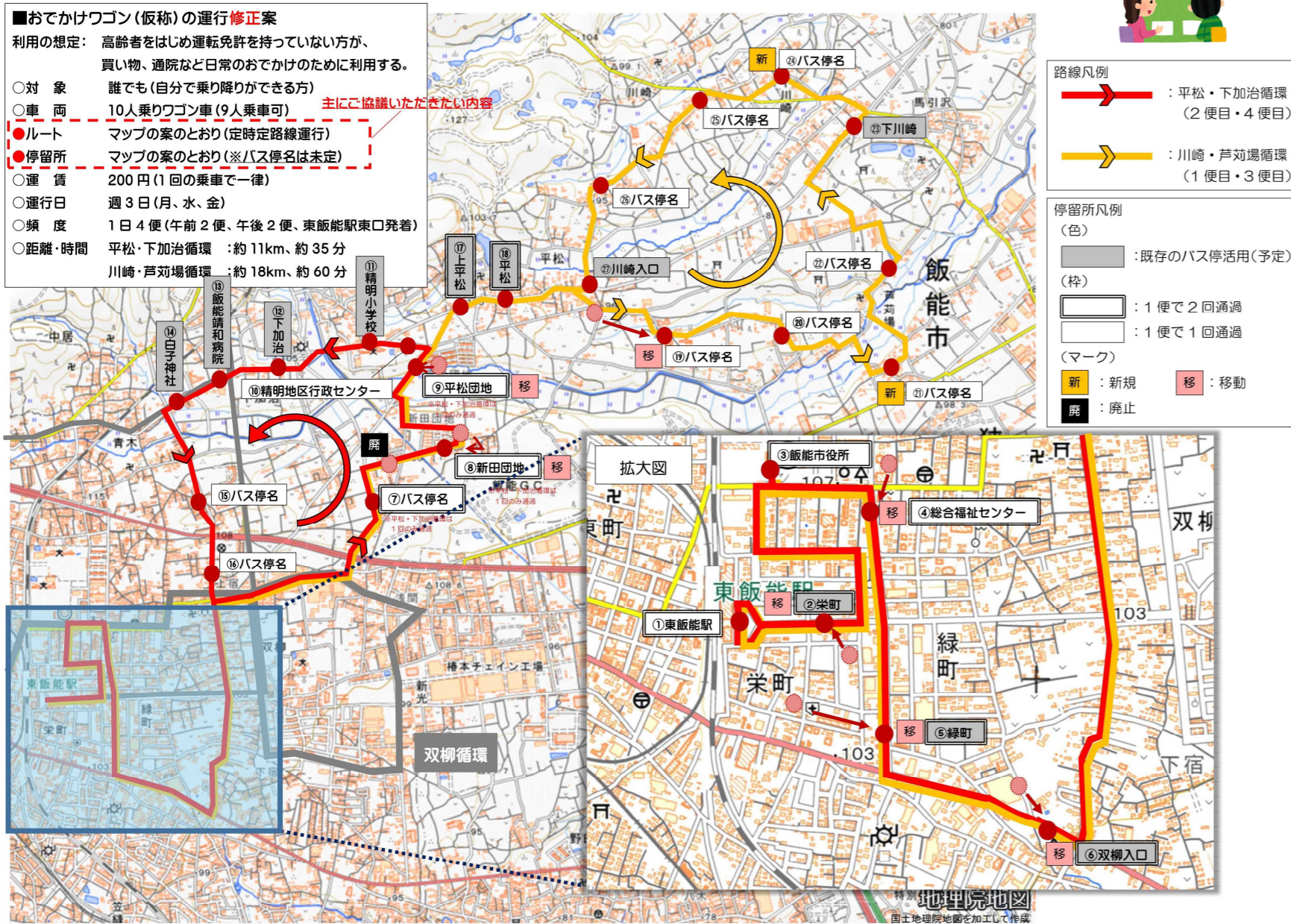
参考 タクシー料金 ●東飯能駅～川崎 約5km 約1,900円 ●東飯能駅～元加治駅 約3.5km 約1,300円

路線バス料金 ●飯能駅北口～芦刈場バス停 260円 ●飯能駅南口～加治橋バス停 180円

▶第1回検討会では運賃案として「250～300円」と設定していました。今後、皆さんからのご意見や、地区内の他の公共交通機関の料金などを踏まえて運賃を決定していきます。また、運賃の減免・割引制度についても検討していきます。

当日の様子② ~運行ルートと停留所について~

修正した運行案をもとにグループワークで話し合った後、皆さんで意見を共有しました。



●前回からの主な変更点について

①2つのエリアに分けて運行

理由) 前回の運行案では、1回の運行で精明地区全体をカバーする路線で、1便の乗車時間が長いという課題がありました。今回の修正案では、地区を2エリアに分け、平松・下加治の系統(赤)と川崎・芦荻場の系統(黄)を設定しました。平松・川崎の系統は1周約35分、川崎・芦荻場の系統は1周約60分でまわります。また、比較的人口の多い平松団地、新田団地付近には両系統とも経由するようルートを設定しました。

②市街地エリアは大通りを通過

理由) 前回の運行案では、特定の医療施設や商業施設に近接するように停留所を設けていましたが、周辺には他に多くのおでかけスポットが立地することから、大通りに停留所を設定しました(既にあるバス停の活用を想定)。これにより、さまざまなおでかけスポットにアクセスしやすくなり、待ち合いのスペースも確保され、より便利で安全な利用ができるように変更しました。

③その他停留所の移動

理由) 乗車時間の短縮、運行の効率化のため、いくつかの停留所の位置を変更しました。(マップ参照)

●時刻表について

実際の運行時刻のイメージは以下のとおりです。

※経由する停留所を省略しています。

※精明地区を運行し東飯能駅に到着した後、加治地区を運行する予定です。

1 便 (川崎・芦荻場循環)

①東飯能駅 9:00 … ⑤緑町 9:06 … ⑨平松団地 9:16 … ⑳下川崎 9:27 … ⑥双柳入口 9:43 … ③飯能市役所 9:47 … ①東飯能駅 9:50 (⇒加治へ)

2 便 (平松・下加治循環)

①東飯能駅 10:40 … ⑤緑町 10:46 … ⑩精明地区行政センター 10:57 … ⑬飯能靖和病院 10:59 … ⑥双柳入口 11:04 … ①東飯能駅 11:11 (⇒加治へ)

3 便 (川崎・芦荻場循環)

①東飯能駅 13:00 … ⑤緑町 13:06 … ⑨平松団地 13:16 … ⑳下川崎 13:27 … ⑥双柳入口 13:43 … ③飯能市役所 13:47 … ①東飯能駅 13:50 (⇒加治へ)

4 便 (平松・下加治循環)

①東飯能駅 14:40 … ⑤緑町 14:46 … ⑩精明地区行政センター 14:57 … ⑬飯能靖和病院 14:59 … 双柳入口 15:04 … ①東飯能駅 15:11 (⇒加治へ)

当日の皆さんのご意見まとめ

☑️ルート・停留所について

- 便によって、逆回りに循環するのはどうか。
- 曜日によって、川崎方面と平松方面でまわる順番を入れ替えてほしい。
- 時間短縮のため1便目(9:00便)の往きは市街地(②~⑥)を省略してはどうか。
- フリー乗降区間について、高齢者の利用を想定すると、乗車はバス停で待機、降車はフリーとする「フリー降車」区間とする方がいい。
- 往きの便と帰りの便で3時間ほど空くことになる。利用者がその時間を待てるかどうか課題である。
- 地区内にある民間の法人などを活用して、小回りの利く運行ができるといい。
- 停留所の増設を希望する。(⑦と⑧の間、⑳と㉑の間)
- 停留所名は“字名”を付けてはどうか。(⑱坂上、㉑芳ヶ谷など)

☑️運賃制度について

- 障害者は割引があるといい。
- 後期高齢者100円、小学生100円、未就学児無料、免許返納者は減免不要では。
- 回数券を作る。(10枚+1枚で2,000円など)

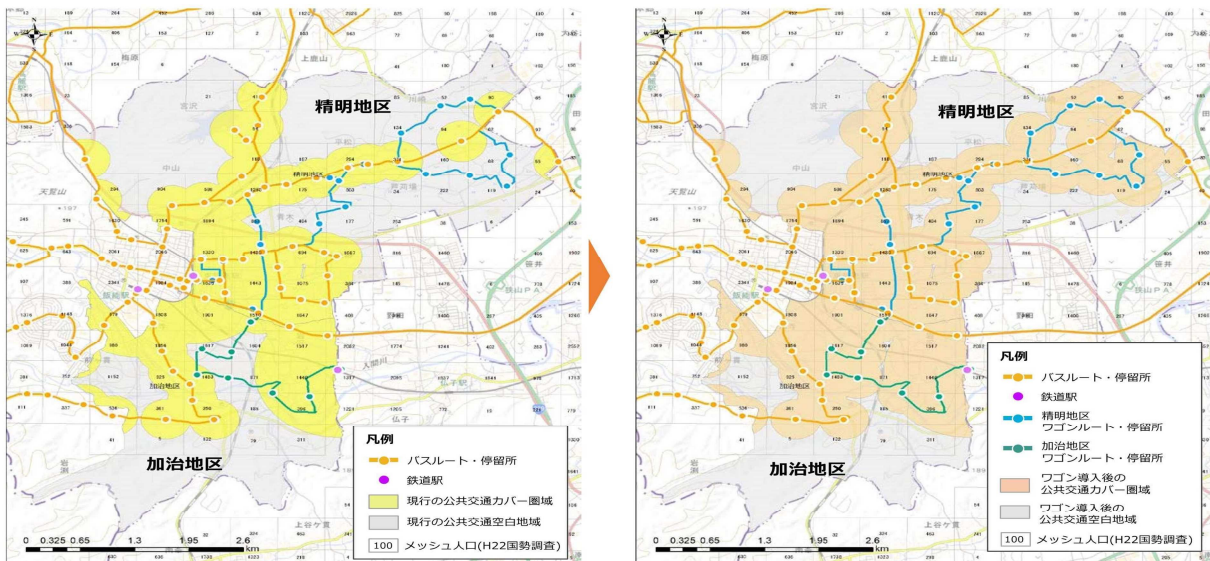
☑️その他

- 地域住民を優先した上で、工場の従業員の利用を可能にする。



当日の様子③ ～公共交通のカバー圏域について～

今回の乗合ワゴンの導入により、地区内の公共交通カバー圏域（※）については、以下のとおり広がります。精明地区は 13.6 km²のうち、5.9 km²から 8.0 km²となり、**36%増加**します。



※公共交通カバー圏域：鉄道駅から1km圏内、バス停から300mに入る公共交通を利用しやすい地域

第3回検討会に向けて

今後、第2回検討会でのご意見を踏まえて運行内容を確定していきます。また、停留所の位置や名称についても具体的に検討、協議を進めます。第3回検討会での運行案の確定に向けて、引き続き地域の皆さんとともに進めていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

今後のスケジュール

| 日付 | 内容 | |
|---------------------------------------|---------------------|---|
| 8/18(火) | 第1回検討会 説明会・意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 市の公共交通や交通政策について説明 新たな移動手段の運行案について説明 運行案について意見交換 |
| 精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行 | | |
| 意見募集期間(9/7~10/7、精明地区行政センターほか に意見箱を設置) | | |
| 9/28(月) 9/29(火) | 試乗会 | <ul style="list-style-type: none"> 10人乗り車両での試乗会の実施 試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10/12(月) | 第2回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> 試乗会、意見募集期間後の意見交換 運行案の修正検討 |
| 精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行 | | |
| 11/9(月) | 第3回検討会 意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ 今後の検討事項、課題について 実証運行に向けて |
| 精明地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行 | | |
| 令和3年2月頃 | 実証運行開始 | |

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455



👍 これまでの経緯

現在、路線バスなどの公共交通が不十分である加治地区と精明地区に新たな移動手段として乗合ワゴンを導入するため、地域の皆さんと市で運行内容などについて具体的な検討を進めています。前回8月17日の第1回検討会ではこれまでの加治地区の皆さんとの意見交換やアンケート調査の結果から作成した運行案をお示しし、皆さんからご意見をいただきました。その後、9月30日、10月1日に試乗会を開催し、9月7日～10月7日の間には加治地区行政センターなどに意見募集箱を設置しました。皆さんから頂いたご意見をもとに、運行ルートなどを修正しました。

👍 10月14日(水)第2回検討会を開催しました

今回修正した運行内容について、第2回検討会でお示しました。

当日の様子① ～運賃の考え方について～



△加治地区 第2回検討会(10/14)の様子

●いろいろな運賃形態について

| 方式 | 特徴 | メリット | デメリット |
|--------|---------------------------------|---------------------------------|---|
| 対キロ運賃 | ・乗車した距離に応じた運賃 | ・公平感が高い ・財政的負担は軽減 | ・運賃に端数が出るなど、運賃収受が不便 ・乗車距離が長いと利用者の負担が大きい |
| 均一制運賃 | ・距離や時間に関係ない均一運賃 | ・利用者にとってわかりやすく簡便 ・運賃収受の負担が軽い | ・利用距離によって不公平が生じるおそれがある ・低額の運賃設定となるため、収入として得られる金額が少ない |
| ゾーン制運賃 | ・1つのゾーン内は均一運賃、複数ゾーンを乗り継ぐ場合は運賃加算 | ・乗車距離による不公平感が軽減される | ・運賃計算がわかりにくく不便な場合がある ・対キロ運賃制と比較すると、財政的負担が大きい |



運賃形態はさまざまありますが、「均一制運賃」を採用したいと考えます。理由は、運賃計算が不要で、利用者、運転手にとってわかりやすいためです。今回の乗合ワゴンでは高齢者が多く利用する想定のため、わかりやすく、スムーズに支払いできることを優先に考えています。

●近隣市のコミュニティバスの料金設定と収支率について (令和元年度)



| 近隣市の コミュニティバス | 料金設定 | | | 収支率 (収入/経費) |
|------------------|-------|--------------|-------|----------------|
| | 運賃形態 | 運賃 | 減免・割引 | |
| 所沢市・ところバス | 対キロ運賃 | 100円～270円 | あり | 19.2% |
| 狭山市・茶の花号 | 対キロ運賃 | 100円～330円 | あり | 15.3% |
| 入間市・ていーロード | 対キロ運賃 | 180円～310円 | あり | 19.8% |
| 入間市・ていーワゴン | 均一制運賃 | 100円(子ども50円) | あり | 10.1% |

●運賃シミュレーション

県内平均 約17%

- ・今回の場合、運行経費を総運行距離等から試算すると、年間約500万円になります。
- ・仮に収支率を20%として必要な収入を逆算すると、年間約100万円になります。
- ・年間150日運行で1日平均20人が利用すると運賃は100万円÷(150×20)＝約333円となります。

参考 タクシー料金 ●東飯能駅～川崎 約5km 約1,900円 ●東飯能駅～元加治駅 約3.5km 約1,300円

路線バス料金 ●飯能駅北口～芦刈場バス停 260円 ●飯能駅南口～加治橋バス停 180円

▶第1回検討会では運賃案として「250～300円」と設定していました。今後、皆さんからのご意見や、地区内の他の公共交通機関の料金などを踏まえて運賃を決定していきます。また、運賃の減免・割引制度についても検討していきます。

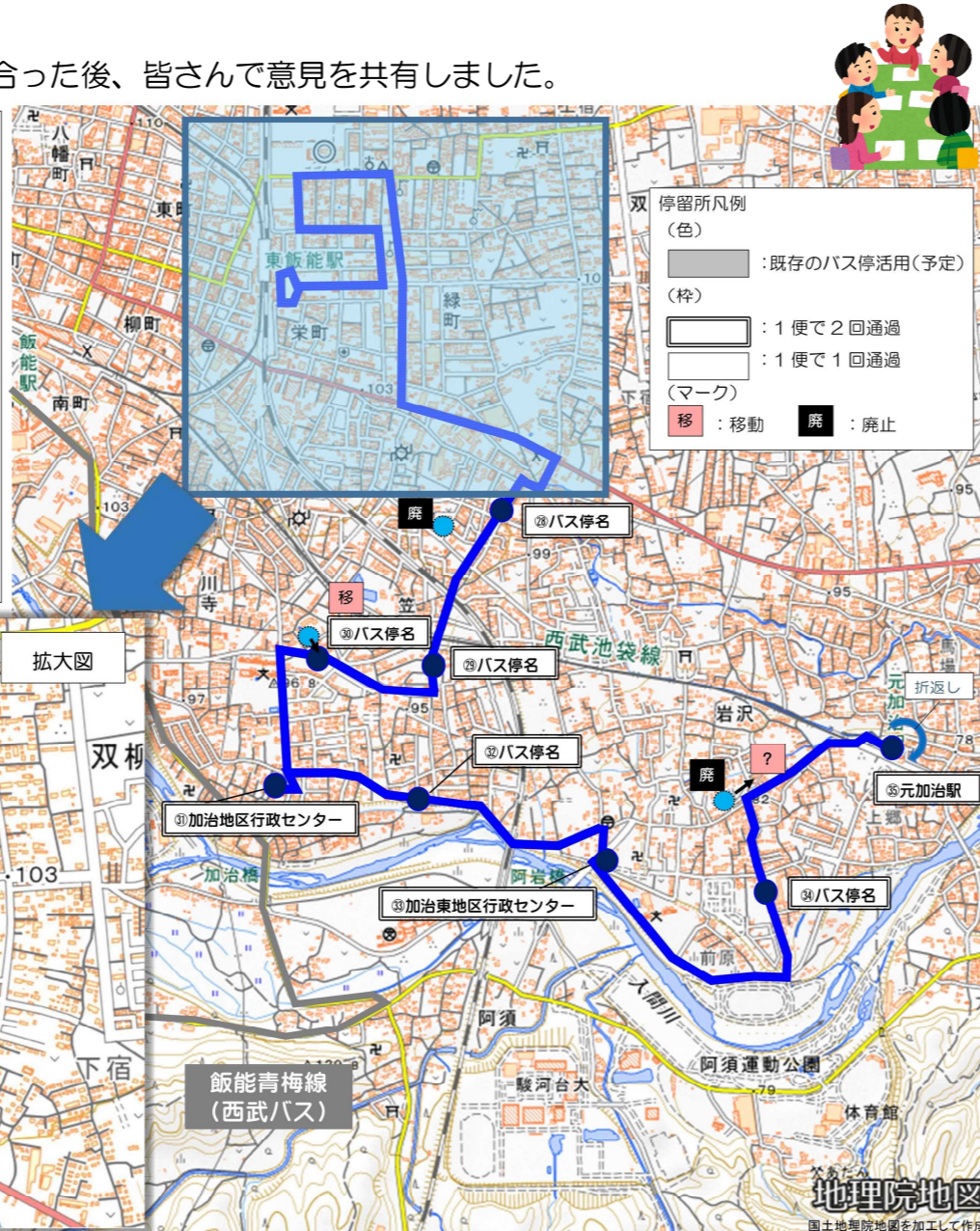
当日の様子② ～運行ルートと停留所について～

修正した運行案をもとにグループワークで話し合った後、皆さんで意見を共有しました。

■おでかけワゴン(仮称)の運行修正案

利用の想定:
高齢者をはじめ運転免許を持っていない方が、買い物、通院など日常のおでかけのために利用する。 **主に協議いただきたい内容**

- 対象 誰でも(自分で乗り降りができる方)
- 車両 10人乗りワゴン車(9人乗車可)
- ルート マップの案のとおり(定時定路線運行)
- 停留所 マップの案のとおり(※バス停名は未定)
- 運賃 200円(1回乗車で一律)
- 運行日 週3日(月、水、金)
- 頻度 1日4便(午前2便、午後2便、東飯能駅東口発着)
- 距離 約13km
- 時間 約45分



●時刻表について

実際の運行時刻のイメージは以下のとおりです。

※経路する停留所を省略しています。

※精明ルートと加治ルートを交互に運行する予定です。

1 便

①東飯能駅 9:55…③加治地区行政センター10:08…⑤元加治駅 10:16 (折返し)
…③加治地区行政センター10:24…⑥双柳入口 10:31…①東飯能駅 10:38 ⇒精明へ

2 便

①東飯能駅 11:15…③加治地区行政センター11:28…⑤元加治駅 11:36 (折返し)
…③加治地区行政センター11:44…⑥双柳入口 11:51…①東飯能駅 11:58 ⇒精明へ

3 便

①東飯能駅 13:55…③加治地区行政センター14:08…⑤元加治駅 14:16 (折返し)
…③加治地区行政センター14:24…⑥双柳入口 14:31…①東飯能駅 14:38 ⇒精明へ

4 便

①東飯能駅 15:15…③加治地区行政センター15:28…⑤元加治駅 15:36 (折返し)
…③加治地区行政センター15:44…⑥双柳入口 15:51…①東飯能駅 15:58



●前回からの主な変更点について

①1本の経路を往復

理由) 前回の運行ルート案では、東飯能駅から元加治駅までの行き帰りで別の経路を通っていましたが、同じ経路を往復するものとししました。これにより、運行ルートが分かりやすくなりました。また、1か所の停留所で1便2回通過することになり、利便性も高まります。

②市街地エリアは大通りを通過

理由) 前回の運行ルート案では、特定の医療施設や商業施設に近接するように停留所を設けていましたが、周辺には他に多くのおでかけスポットが立地することから、大通りに停留所を設定しました(既にあるバス停の活用を想定)。これにより、さまざまなおでかけスポットにアクセスしやすくなり、待ち合いのスペースも確保され、より便利で安全な利用ができるように変更しました。

※岩沢地区への運行

岩沢地区では区画整理事業が進められており、今後、道路状況が大きく変わることが予定されています。現在、道が狭く、安全確保の観点から乗合ワゴンの通行が難しい地区においても、新しい道路の開通により、運行ルート設定が可能になることが考えられます。今後の区画整理の進捗状況により、新しい運行ルート(系統)設定について検討することとします。

当日の皆さんのご意見まとめ

☑️ルート・停留所について

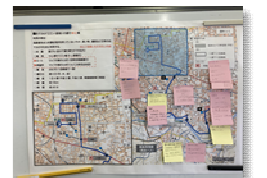
- ・ルートについては大まか良いと思う。
- ・川寺地区で給食センター周辺をルートに入れてほしい。
- ・②停留所は交通量が多く、道が狭く、設置の際は注意が必要。もっと南側がいい。
- ・安全面から加治地区行政センターよりJAいるま野の西側を利用した方が良い。
- ・停留所について、徳栄飯店さんの東に飯能信用金庫さんがあり、その東の広い駐車場あたりに設置を希望する。
- ・停留所の設置については、危険のないように配慮してほしい。(学校の出入口など)
- ・往復ではなく、多くの方が利用できるコースを選定してほしい。

☑️運賃制度や使ってもらいやすい仕組みについて

- ・定期券や見せるだけで乗車可能なものがあるといい。
- ・割引感を出すために、11~12枚で2,000円などの回数券が良い。
- ・定期券よりも、回数券形式の方が多数の人が使う中で都合がいいと思う。
- ・1日フリーパスがあるといい。
- ・ICカード決済が使えるといい。非接触にもつながる。
- ・加治地区と精明地区の移動は、1乗車分(200円)の運賃で行けるといい。
- ・元気な高齢者も多い中で、高齢者一律で減免する必要はないと思う。
- ・障害者への配慮は必要。
- ・ルート上の医療施設などから協賛をもらい、ワゴンに宣伝を入れる。地域みんなで作っていくバスなので。

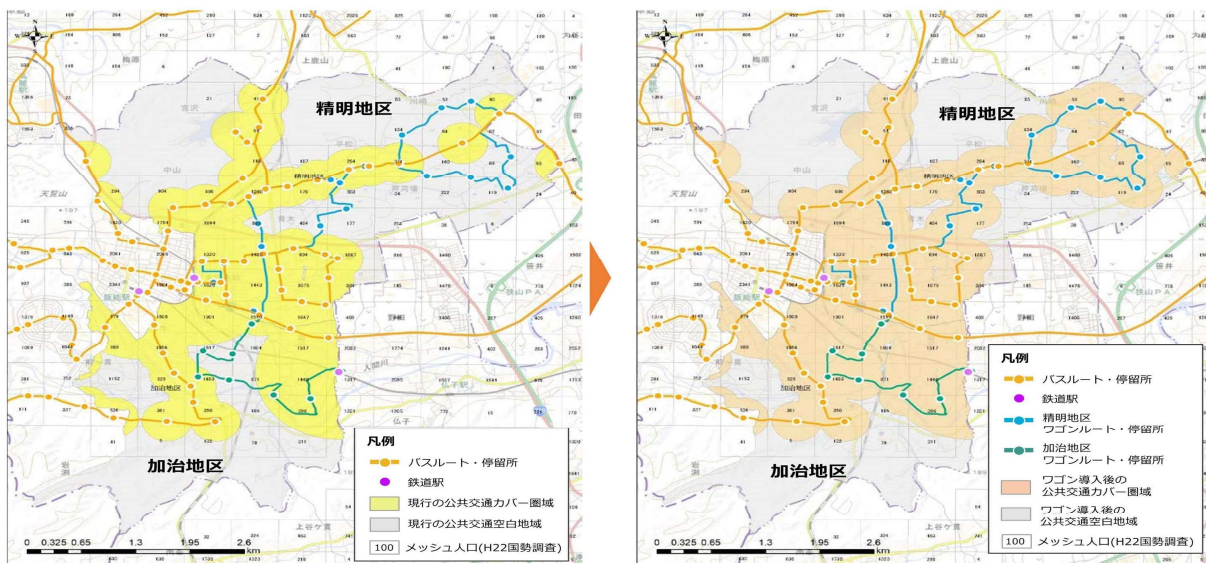
☑️その他

- ・市街地に出るのに第1便が10時頃では遅いと思う。
- ・運行情報(遅れや運休など)や路線周辺の情報を提供できないか。



当日の様子③ ～公共交通のカバー圏域について～

今回の乗合ワゴンの導入により、地区内の公共交通カバー圏域（※）については、以下のとおり広がります。加治地区は7.5 km²のうち、3.8 km²から4.4 km²となり、**16%増加**します。









※公共交通カバー圏域：鉄道駅から1km圏内、バス停から300mに入る公共交通を利用しやすい地域

第3回検討会に向けて

今後、第2回検討会でのご意見を踏まえて運行内容を確定していきます。また、停留所の位置や名称についても具体的に検討、協議を進めます。第3回検討会での運行案の確定に向けて、引き続き地域の皆さんとともに進めていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

今後のスケジュール

| 日付 | 内容 |
|---|---|
| 8/17(月) | 第1回検討会  説明会・意見交換会 ・市の公共交通や交通政策について説明 ・新たな移動手段の運行案について説明 ・運行案について意見交換 |
| 加治地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行  | |
| 意見募集期間(9/7~10/7、加治地区行政センターほか)に意見箱を設置)  | |
| 9/30(水) 10/1(木) | 試乗会  ・10人乗り車両での試乗会の実施 ・試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10/14(水) | 第2回検討会  意見交換会 ・試乗会、意見募集期間後の意見交換 ・運行案の修正検討 |
| 加治地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行  | |
| 11/10(火) | 第3回検討会 意見交換会 ・ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ ・今後の検討事項、課題について ・実証運行に向けて |
| 加治地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行 | |
| 令和3年2月頃 | 実証運行開始 |

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455



これまでの経緯



現在、路線バスなどの公共交通が不十分である加治地区と精明地区に新たな移動手段として乗合ワゴンを導入するため、地域の皆さんと市で運行内容などについて具体的な検討を進めています。前回8月21日の第1回検討会ではこれまでの加治東地区の皆さんとの意見交換やアンケート調査の結果から作成した運行案をお示しし、皆さんからご意見をいただきました。その後、9月30日、10月1日に試乗会を開催し、9月7日～10月7日の間には加治東地区行政センターなどに意見募集箱を設置しました。皆さんから頂いたご意見をもとに、運行ルートなどを修正しました。



10月16日(金)第2回検討会を開催しました

今回修正した運行内容について、第2回検討会でお示しました。

当日の様子① ～運賃の考え方について～



△加治東地区 第2回検討会(10/16)の様子



●いろいろな運賃形態について

| 方式 | 特徴 | メリット | デメリット |
|--------|---------------------------------|---------------------------------|---|
| 対キロ運賃 | ・乗車した距離に応じた運賃 | ・公平感が高い ・財政的負担は軽減 | ・運賃に端数が出るなど、運賃収受が不便 ・乗車距離が長いと利用者の負担が大きい |
| 均一制運賃 | ・距離や時間に関係ない均一運賃 | ・利用者にとってわかりやすく簡便 ・運賃収受の負担が軽い | ・利用距離によって不公平が生じるおそれがある ・低額の運賃設定となるため、収入として得られる金額が少ない |
| ゾーン制運賃 | ・1つのゾーン内は均一運賃、複数ゾーンを乗り継ぐ場合は運賃加算 | ・乗車距離による不公平感が軽減される | ・運賃計算がわかりにくく不便な場合がある ・対キロ運賃制と比較すると、財政的負担が大きい |

運賃形態はさまざまありますが、「均一制運賃」を採用したいと考えます。理由は、運賃計算が不要で、利用者、運転手にとってわかりやすいためです。今回の乗合ワゴンでは高齢者が多く利用する想定のため、わかりやすく、スムーズに支払いできることを優先に考えています。

●近隣市のコミュニティバスの料金設定と収支率について (令和元年度)



| 近隣市の コミュニティバス | 料金設定 | | | 収支率 (収入/経費) |
|------------------|-------|--------------|-------|----------------|
| | 運賃形態 | 運賃 | 減免・割引 | |
| 所沢市・ところバス | 対キロ運賃 | 100円～270円 | あり | 19.2% |
| 狭山市・茶の花号 | 対キロ運賃 | 100円～330円 | あり | 15.3% |
| 入間市・ていーロード | 対キロ運賃 | 180円～310円 | あり | 19.8% |
| 入間市・ていーワゴン | 均一制運賃 | 100円(子ども50円) | あり | 10.1% |

●運賃シミュレーション

県内平均 約17%

- ・今回の場合、運行経費を総運行距離等から試算すると、年間約500万円になります。
- ・仮に収支率を20%として必要な収入を逆算すると、年間約100万円になります。
- ・年間150日運行で1日平均20人が利用すると運賃は100万円÷(150×20)＝約333円となります。

参考 タクシー料金 ●東飯能駅～川崎 約5km 約1,900円 ●東飯能駅～元加治駅 約3.5km 約1,300円

路線バス料金 ●飯能駅北口～芦刈場バス停 260円 ●飯能駅南口～加治橋バス停 180円

▶第1回検討会では運賃案として「250～300円」と設定していました。今後、皆さんからのご意見や、地区内の他の公共交通機関の料金などを踏まえて運賃を決定していきます。また、運賃の減免・割引制度についても検討していきます。

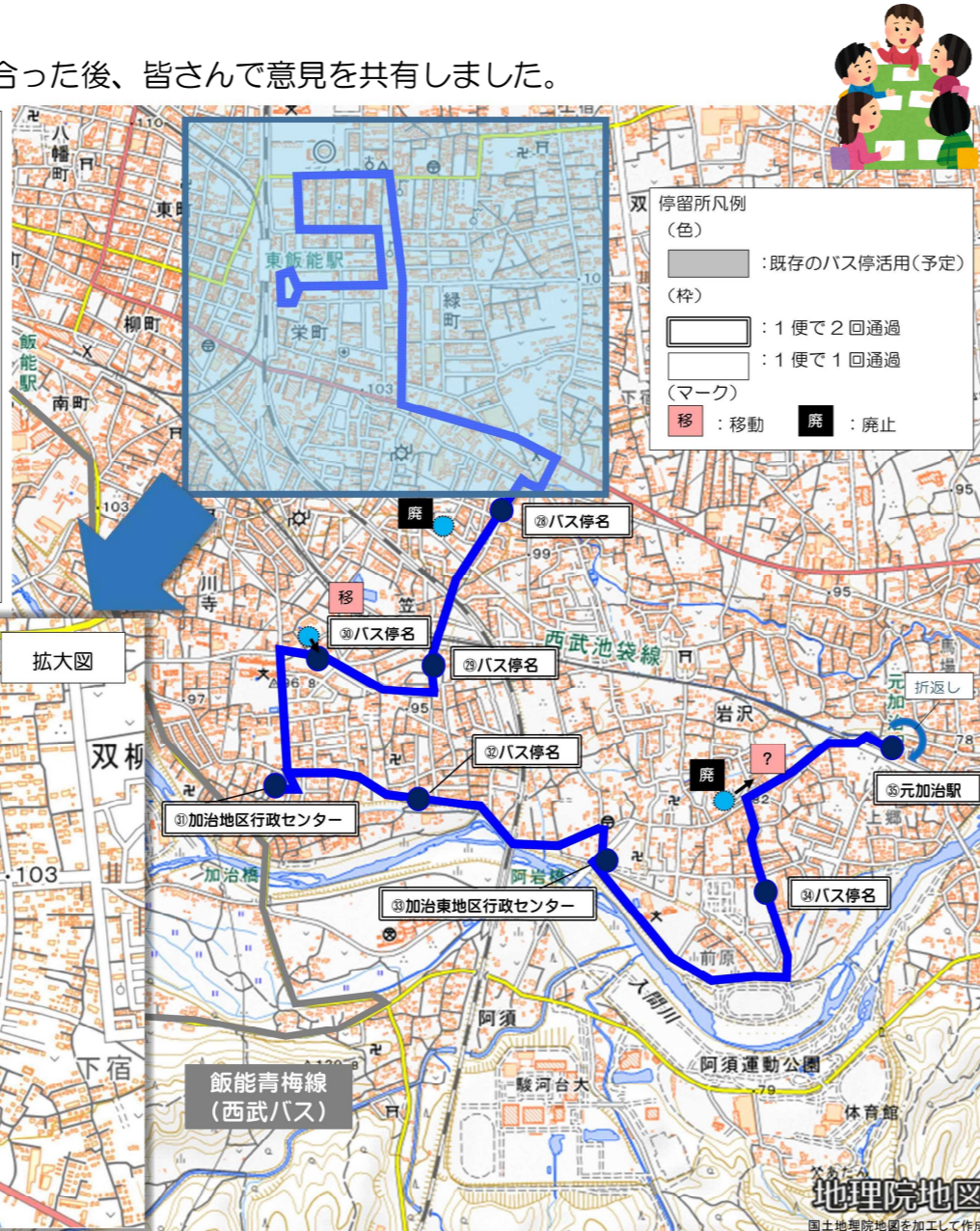
当日の様子② ~運行ルートと停留所について~

修正した運行案をもとにグループワークで話し合った後、皆さんで意見を共有しました。

■おでかけワゴン(仮称)の運行修正案

利用の想定:
高齢者をはじめ運転免許を持っていない方が、買い物、通院など日常のおでかけのために利用する。 **主に協議いただきたい内容**

- 対象 誰でも(自分で乗り降りができる方)
- 車両 10人乗りワゴン車(9人乗車可)
- ルート マップの案のとおり(定時定路線運行)
- 停留所 マップの案のとおり(※バス停名は未定)
- 運賃 200円(1回乗車で一律)
- 運行日 週3日(月、水、金)
- 頻度 1日4便(午前2便、午後2便、東飯能駅東口発着)
- 距離 約13km
- 時間 約45分



●時刻表について

実際の運行時刻のイメージは以下のとおりです。

※經由する停留所を省略しています。

※精明ルートと加治ルートを交互に運行する予定です。

1 便

①東飯能駅 9:55…③加治東地区行政センター10:11…⑤元加治駅 10:16 (折返し)
…③加治東地区行政センター10:20…⑥双柳入口 10:31…①東飯能駅 10:38 ⇒精明へ

2 便

①東飯能駅 11:15…③加治東地区行政センター11:31…⑤元加治駅 11:36 (折返し)
…③加治東地区行政センター11:40…⑥双柳入口 11:51…①東飯能駅 11:58 ⇒精明へ

3 便

①東飯能駅 13:55…③加治東地区行政センター14:11…⑤元加治駅 14:16 (折返し)
…③加治東地区行政センター14:20…⑥双柳入口 14:31…①東飯能駅 14:38 ⇒精明へ

4 便

①東飯能駅 15:15…③加治東地区行政センター15:31…⑤元加治駅 15:36 (折返し)
…③加治東地区行政センター15:40…⑥双柳入口 15:51…①東飯能駅 15:58

当日の皆さんのご意見まとめ

☑️ルート・停留所について

- ・白髪神社付近にルートを設定してほしい。
- ・「加治東地区行政センター…徳栄飯店前…元加治駅…北上し、国道299号を西進…⑧バス停付近」で循環してはどうか。
- ・「東飯能駅…スギ薬局付近…幸楽苑…(旧道)…⑧バス停」で設定すると、岩沢新町周辺の住民の利便性が上がる。
- ・路線を往復するより、地区内を循環してもらった方が利便性が高いと思う。
- ・西武線の南側区域の民家の多い場所を通るルート設定を希望する。
- ・高齢者の歩く距離を考えて、停留所を多くする。

☑️運賃制度や使ってもらいやすい仕組みについて

- ・シルバーパス、年間パスは可能か。
- ・1日乗車券を300円くらいでできないか。
- ・割引回数券を発行してほしい。
- ・70歳以上、障害者は無料にしてほしい。
- ・後期高齢者は半額、未就学児と障害者は無料。
- ・ICカードを使えるようにしてほしい。
- ・本当に必要な人が満車で使えなくなるおそれがあるため、運賃の減免は無料でなく、ある程度頂く方がいい。

☑️その他

- ・選挙投票日は運行してほしい。
- ・車内において、到着する停留所名をアナウンスしてほしい。
- ・病院の送迎バスまたは駿大のバスなどの利用したらどうか。
- ・ともかくおでかけワゴンをスケジュールどおりに開始してみる。



●前回からの主な変更点について

①1本の経路を往復

理由) 前回の運行ルート案では、東飯能駅から元加治駅までの行き帰りで別の経路を通っていましたが、同じ経路を往復するものとししました。これにより、運行ルートが分かりやすくなりました。また、1か所の停留所で1便2回通過することになり、利便性も高まります。

②市街地エリアは大通りを通過

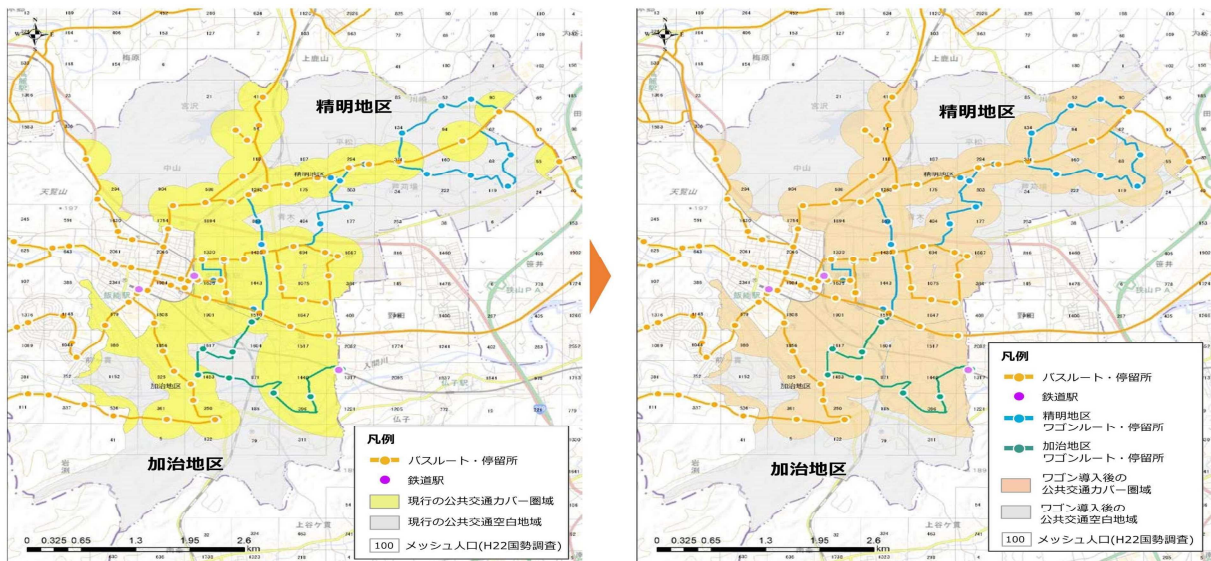
理由) 前回の運行ルート案では、特定の医療施設や商業施設に近接するように停留所を設けていましたが、周辺には他に多くのおでかけスポットが立地することから、大通りに停留所を設定しました(既にあるバス停の活用を想定)。これにより、さまざまなおでかけスポットにアクセスしやすくなり、待ち合いのスペースも確保され、より便利で安全な利用ができるように変更しました。

※岩沢地区への運行

岩沢地区では区画整理事業が進められており、今後、道路状況が大きく変わることが予定されています。現在、道が狭く、安全確保の観点から乗合ワゴンの通行が難しい地区においても、新しい道路の開通により、運行ルート設定が可能になることが考えられます。今後の区画整理の進捗状況により、新しい運行ルート(系統)設定について検討することとします。

当日の様子③ ～公共交通のカバー圏域について～

今回の乗合ワゴンの導入により、地区内の公共交通カバー圏域（※）については、以下のとおり広がります。加治地区は7.5 km²のうち、3.8 km²から4.4 km²となり、**16%増加**します。



第3回検討会に向けて

今後、第2回検討会でのご意見を踏まえて運行内容を確定していきます。また、停留所の位置や名称についても具体的に検討、協議を進めます。第3回検討会での運行案の確定に向けて、引き続き地域の皆さんとともに進めていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

今後のスケジュール

| 日付 | 内容 |
|--|--|
| 8/21(金) | 第1回検討会 済 説明会・意見交換会 ・市の公共交通や交通政策について説明 ・新たな移動手段の運行案について説明 ・運行案について意見交換 |
| 加治東地区みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行 済 | |
| 意見募集期間(9/7~10/7、加治東地区行政センターほか)に意見箱を設置 済 | |
| 9/30(水) 10/1(木) | 試乗会 済 ・10人乗り車両での試乗会の実施 ・試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10/16(金) | 第2回検討会 済 意見交換会 ・試乗会、意見募集期間後の意見交換 ・運行案の修正検討 |
| 加治東地区みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行 今ここ | |
| 11/11(水) | 第3回検討会 意見交換会 ・ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ ・今後の検討事項、課題について ・実証運行に向けて |
| 加治東地区みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行 | |
| 令和3年2月頃 | 実証運行開始 |

発行/お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30~17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455



精明地区・加治地区・加治東地区 (共通)

みんなで考えようおでかけの足通信 第3号

令和2年12月1日発行



これまでの経緯

現在、路線バスなどの公共交通が不十分である精明地区と加治地区に新たな移動手段として乗合ワゴンを導入するため、地域の皆さんと市で運行内容などについて具体的な検討を進めています。前回10月中旬の第2回検討会では、地域の代表の皆さんにお集まりいただき、主に運行ルート・停留所と運賃について検討を行いました。



第3回検討会を開催しました

第2回検討会でのご意見などを基に修正した運行内容について、各地区での第3回検討会でお示ししました。実証運行開始前の最後の検討会です。



△精明地区(11/9開催)



△加治地区(11/10開催)



△加治東地区(11/11開催)

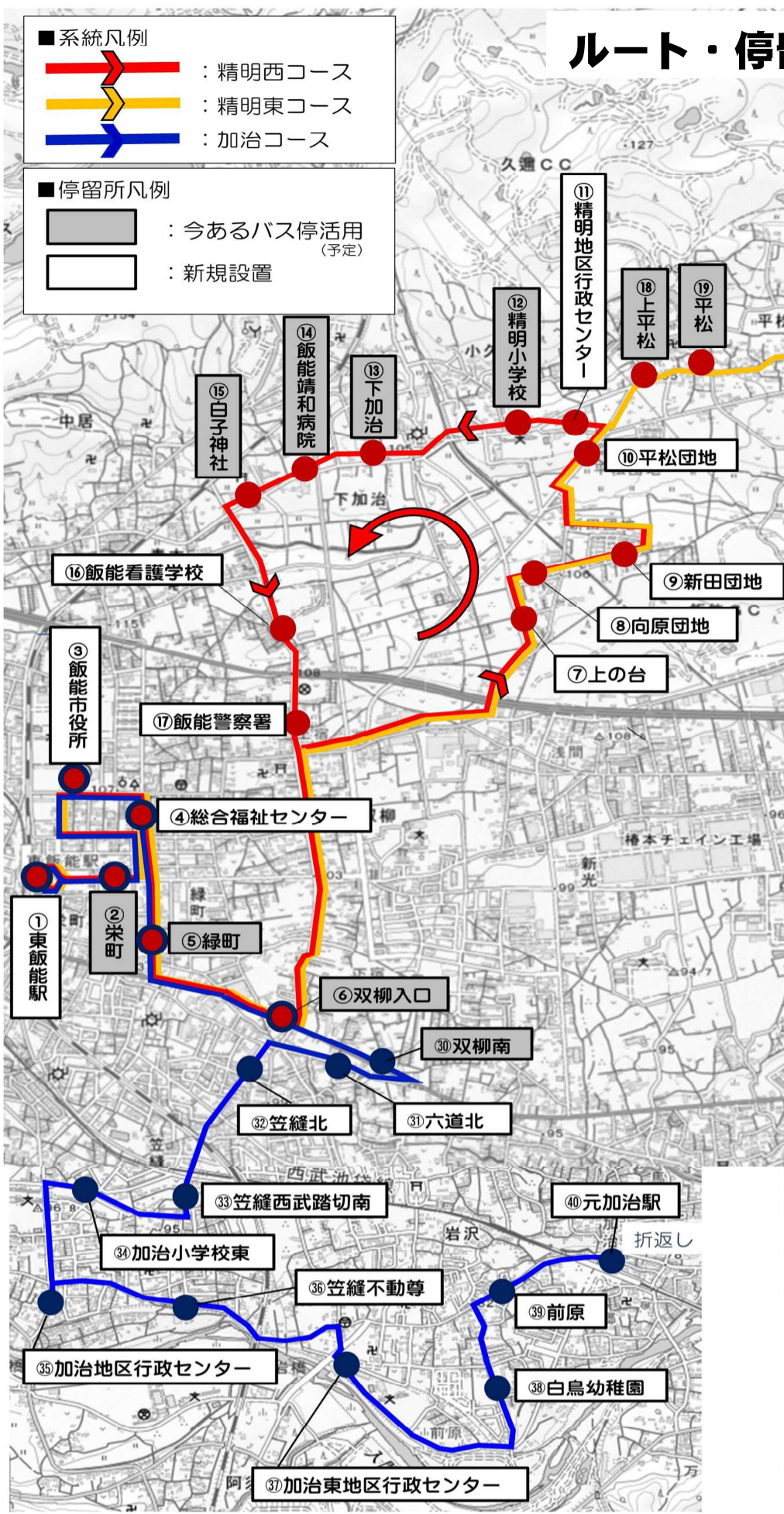
当日の様子 ~実証運行の運行形態について~

実証運行開始時の運行形態について、次のとおりお示ししました。



| | |
|-----------|---|
| 1 対象 | 誰でも利用可能（自分で乗り降りができる方） |
| 2 車両 | 10人乗りワゴン車（9人乗車可能） ▶車両にはラッピングを施します。（デザインは乞うご期待！） |
| 3 運賃 | 200円（1回の乗車で一律） ▶今後、割引制度を検討します。 |
| 4 運行日 | 週3日（月、水、金） |
| 5 系統数 | 3系統 （1）精明西コース 約11km・約35分・1日2便 （2）精明東コース 約18km・約60分・1日2便 （3）加治コース 約13km・約45分・1日4便 |
| 6 ルート・停留所 | ※見開きページのとおり |
| 7 運行時間 | 午前9時台～午後4時台 ※詳しくは、見開きページのとおり |
| 8 運行者 | 交通事業者 |
| 9 運行開始日 | 令和3年3月中旬から実証運行開始予定（※令和3年2月から変更） ▶令和3年10月から本格運行開始予定 |

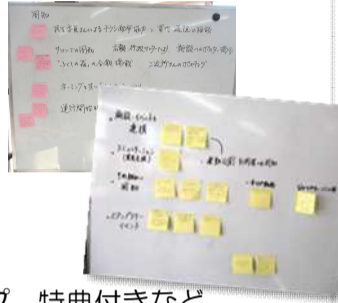
停留所の名称案の多くは地元自治会の方に意見をいただきました！



ルート・停留所（最終案）

グループワークを行いました！

- ☑地域でできることは何だろう？ 主な意見**
- ・月1回回覧による情報の提供を行う。
 - ・民生委員などがチラシを配布する。
 - ・サロンで仲間に周知する。
 - ・ご近所さんでポスティングをする。
 - ・ルート、停留所をめぐるウォーキング事業を行う。
 - ・スタンプラリーを企画する。商業施設とタイアップ、特典付きなど。
 - ・自治会での負担金を募ったらどうか。



ほか多数

- ☑周知、利用促進、運行維持のためのアイデア 主な意見**
- ・停留所は目立つ色、形状にすると周知効果がある。
 - ・沿線の各施設での行事などのとき、利用できるワゴンの時刻を案内する。
 - ・沿線の各施設の案内チラシを設置する。
 - ・運行時に音楽を流し、認知してもらえるといい。
 - ・ワゴンの車体にスポンサー広告をつけ、広告料を得る。
 - ・乗車ポイント制度の導入。10ポイントたまったら1回無料など。
 - ・商業施設などとの協力により、ポイントカードをつくり、特典を設定する。
 - ・車両の中に「意見箱」を設置し、絶えず利用者の意見を吸い上げる。



ほか多数

※3地区での検討会のものから抜粋、まとめたものです。

※停留所の名称は変更になる可能性があります。
 ※今後、ルート案を基に停留所の設置について警察等との協議を進めます。協議の中で、停留所の設置ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。
 ※岩沢地区内の道の狭い地域への運行については、多くのご意見をいただきましたが、区画整理事業による道路の開通状況を見ながら、今後検討していくものとします。

時刻表(案)

| 便数 | 系統 | 時刻 (主な停留所のみ表記。時刻は変更になる可能性があります。) |
|----|-----------|--|
| 午前 | 1便 精明東 | ①東飯能駅 9:00 … ③飯能市役所 9:03 … ④総合福祉センター 9:04 … ⑥双柳入口 9:08 … ⑩平松団地 9:16 … ⑮下川崎 9:26 … ⑩平松団地 9:33 … ⑥双柳入口 9:43 … ④総合福祉センター 9:45 … ③飯能市役所 9:47 … ①東飯能駅 9:50 |
| | 2便 加治 | ①東飯能駅 10:00 … ③飯能市役所 10:03 … ④総合福祉センター 10:04 … ⑩双柳南 10:09 … ④元加治駅 10:22 (折返し) … ⑦加治東地区行政センター 10:26 … ⑤加治地区行政センター 10:28 … ④総合福祉センター 10:37 … ①東飯能駅 10:42 |
| | 3便 精明西 | ①東飯能駅 10:52 … ③飯能市役所 10:55 … ④総合福祉センター 10:56 … ⑥双柳入口 11:00 … ⑩平松団地 11:08 … ⑪精明地区行政センター 11:09 … ⑪飯能靖和病院 11:11 … ⑥双柳入口 11:16 … ④総合福祉センター 11:18 … ①東飯能駅 11:23 |
| | 4便 加治 | ①東飯能駅 11:33 … ③飯能市役所 11:36 … ④総合福祉センター 11:37 … ⑩双柳南 11:42 … ④元加治駅 11:55 (折返し) … ⑦加治東地区行政センター 11:59 … ⑤加治地区行政センター 12:01 … ④総合福祉センター 12:10 … ①東飯能駅 12:15 |
| 午後 | 5便 精明東 | ①東飯能駅 13:00 … ③飯能市役所 13:03 … ④総合福祉センター 13:04 … ⑥双柳入口 13:08 … ⑩平松団地 13:16 … ⑮下川崎 13:26 … ⑩平松団地 13:33 … ⑥双柳入口 13:43 … ④総合福祉センター 13:45 … ③飯能市役所 13:47 … ①東飯能駅 13:50 |
| | 6便 加治 | ①東飯能駅 14:00 … ③飯能市役所 14:03 … ④総合福祉センター 14:04 … ⑩双柳南 14:09 … ④元加治駅 14:22 (折返し) … ⑦加治東地区行政センター 14:26 … ⑤加治地区行政センター 14:28 … ④総合福祉センター 14:37 … ①東飯能駅 14:42 |
| | 7便 精明西 | ①東飯能駅 14:52 … ③飯能市役所 14:55 … ④総合福祉センター 14:56 … ⑥双柳入口 15:00 … ⑩平松団地 15:08 … ⑪精明地区行政センター 15:09 … ⑪飯能靖和病院 15:11 … ⑥双柳入口 15:16 … ④総合福祉センター 15:18 … ①東飯能駅 15:23 |
| | 8便 加治 | ①東飯能駅 15:33 … ③飯能市役所 15:36 … ④総合福祉センター 15:37 … ⑩双柳南 15:42 … ④元加治駅 15:55 (折返し) … ⑦加治東地区行政センター 15:59 … ⑤加治地区行政センター 16:01 … ④総合福祉センター 16:10 … ①東飯能駅 16:15 |









実証運行の開始に向けて ～まもり、育てる移動手段～

ルートや運賃などの運行形態について、来年3月の実証運行開始に向けて、これから具体的な手続きを進めていきます。いよいよ実証運行開始に向けての最終段階になりますが、運行開始がゴールではありません。大切なことは、このワゴンの運行が長く続くように「まもって、育てていく」ことです。そのためには、地域の皆さんでのこれからの取組や利用が欠かせません。引き続き、地域の皆さんのご協力をお願いします！

ワゴンの愛称を募集します！

精明地区・加治地区を運行する乗合ワゴンの愛称を募集します。来年10月（予定）の本格運行開始までに決定する予定です。募集の詳細は、広報はんのう3月1日号で掲載予定です。皆さんに愛されるワゴンとなるよう、今からアイデアを考えてみてください♪

今後のスケジュール

| 日付 | 内容 | |
|--|--|--|
| 8月中旬 | 第1回検討会  説明会・意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ・市の公共交通や交通政策について説明 ・新たな移動手段の運行案について説明 ・運行案について意見交換 |
| みんなで考えようおでかけの足通信(第1号) 発行  | | |
| 意見募集期間(9/7～10/7、各地区行政センターほか  に意見箱を設置) | | |
| 9月下旬 ～10月上旬 | 試乗会  | <ul style="list-style-type: none"> ・10人乗り車両での試乗会の実施 ・試乗された方へのアンケートの実施 |
| 10月中旬 | 第2回検討会  意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ・試乗会、意見募集期間後の意見交換 ・運行案の修正検討 |
| みんなで考えようおでかけの足通信(第2号) 発行  | | |
| 11月上旬 | 第3回検討会  意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ルート、便数、停留所、運賃等実証運行案のまとめ ・今後の検討事項、課題について ・実証運行に向けて |
| みんなで考えようおでかけの足通信(第3号) 発行  | | |
| 12月～ 令和3年3月 | <input type="checkbox"/> 警察などとのルート、停留所の協議、決定 <input type="checkbox"/> 割引制度の継続検討 <input type="checkbox"/> 運行事業者の決定 <input type="checkbox"/> 運行内容についての諮問、届出、各種手続 <input type="checkbox"/> 実証運行確定内容の周知、ワゴンの愛称募集開始(3/1 広報はんのう) | |
| 令和3年3月中旬 | 実証運行開始(予定) | |
| 令和3年10月頃 | 本格運行開始(予定) | |

発行／お問い合わせ ▶ご意見、ご要望はこちらまで

飯能市役所 市民生活部 生活安全課 交通政策室

☎042-973-2126(平日 8:30～17:15) ✉kotsu@city.hanno.lg.jp FAX 042-972-8455